

令和8年度

# 深浦町防災訓練実施要綱

期 日：令和8年5月26日（火）

場 所：深浦町全域

深 浦 町



## 1 目的

この訓練は、災害対策基本法第48条並びに深浦町地域防災計画に基づき、防災関係機関及び諸団体と地域住民の参加・連携のもとに、土砂災害及び地震・津波災害の複合事態への応急対策を迅速、的確に実施できるよう訓練を行うことにより、防災体制の強化と地域住民の防災意識の高揚を図ることを目的とする。

## 2 訓練テーマ

『一秒でも早く高台へ逃げる ～心と物の備えを～』

地震はまずは揺れから身を守る～強い揺れが収まったら～津波警報を待つことなくとにかく高い所へ自ら率先して逃げる。津波は最短で6分で襲来！

(避難の際は、近所に「一緒に逃げましょう」と声がけする。)

## 3 日時

令和8年5月26日(火) 9時00分～12時30分

## 4 主要な訓練・場所

訓練項目	場所	備考
地震津波避難訓練 消防団状況報告訓練	町内全域	各地区避難場所、併せて消防団避難誘導訓練を分団毎に実施 ロコキューブ
災害対策本部訓練	深浦町保健センター	庁議の会は岡町防災広場から保健センターにワゴン車×2で移動 (気象台・NTT・JR・社協・東北電力NWも参加)
自衛隊炊き出し	北金ヶ沢総合防災センター	配食・裁断支援は女性消防団
自衛隊防災学習会 避難誘導	修道小学校→北金ヶ沢総合防災センター	修道小学校計画で避難する児童の避難誘導及び防災学習会
避難場所状況報告訓練 職員安否確認訓練	各避難所等 役場内外等	防災行政情報伝達システム ロコキューブ
職員避難訓練	水平避難(立退き避難) 本庁→岡町防災広場  垂直避難(屋内安全確保)本庁1階→4階	水平避難 庁議の会及び一部の職員が岡町防災広場へ避難  垂直避難 本庁1階のホイスト役を屋上に誘導
防災セミナー	町民体育館	庁議の会及び職員対象の避難所設営訓練
ホイスト訓練(要救助者救出訓練)	旧木造高校深浦校舎グラウンド～役場屋上～旧木造高校深浦校舎グラウンド～深浦町保健センター	陸自ヘリで庁舎1階から屋上に避難した要救助をホイストで救助、降機後、陸自車両で保健センターへ移動

5 主催  
深浦町

6 参加機関  
町内95機関・団体等

7 防災訓練の想定

令和8年5月26日(火)午前9時、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震が発生し、M9.1(震度7)を観測。青森県太平洋沿岸、陸奥湾及び青森県日本海岸沿岸に大津波警報が発令。これにより、青森県日本海沿岸に5mの津波が襲来し本庁1階が浸水した。道路・家屋・港湾・ライフラインの被害状況は不明、なお吾妻橋は通行可能

8 時間計画(基準)

場面	時刻	訓練区分	想定等	場所	訓練対象
フェーズ1	9:00~	・情報伝達訓練 ・シェイクアウト訓練	地震発生(緊急地震速報)	町内全域	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加全機関、団体</li> <li>消防団員及び役場職員</li> </ul>
	9:03~	・地震津波避難訓練	大津波警報発表		
	9:10~	・消防団状況報告訓練	津波襲来		
	9:20~	・職員安否確認訓練	避難指示解除		
フェーズ2	9:30~10:00	・避難場所状況報告訓練 ・災害対策本部設置運営訓練	指定緊急避難所等に避難した状況を報告 災害対策本部による災害状況の把握報告	保健センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>役場職員</li> <li>庁議の会、警察、消防、自衛隊、JR、NTT、社協、气象台、東北電力NW</li> </ul>
フェーズ3	10:10~11:00	・ホイスト訓練	要救助者の救出訓練	グラウンド上グラウンド下保健センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>自衛隊(見学:庁議の会、長慶平地区住民、報道関係)</li> </ul>
フェーズ4	11:10~11:50	・防災セミナー	避難所設置の体験(折り畳み簡易ベッド、クイックシェルター及び簡易トイレの組み立て)	町民体育館	<ul style="list-style-type: none"> <li>庁議の会</li> <li>福祉課</li> </ul>
個別訓練	9:00~12:30	・避難誘導 ・防災学習会 ・炊き出し試食	自衛隊による防災学習会、修道小学校計画の児童避難を自衛隊が誘導 炊き出し試食対象は訓練参加者全員(修道小、大戸瀬地区自主防、訓練関係者等)	北金防災センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>自衛隊</li> <li>修道小学校児童</li> <li>大戸瀬地区自主防</li> </ul>
	9:00~12:30	・炊き出し訓練 ・車両展示	自衛隊による炊き出し(女性消防団による配食)及び車両展示		<ul style="list-style-type: none"> <li>自衛隊</li> <li>東北電力NW</li> <li>女性消防団</li> </ul>

## 9 訓練の編成

- (1) 訓練統監：深浦町長
- (2) 災害対策本部設置場所  
保健センター会議室

## 10 服装

- (1) 町民等：避難が容易な服装
- (2) 参加機関等：活動が容易な服装
- (3) 庁議の会：作業服上・下、ヘルメット、腕章（災对本部会議時にビブス着用）
- (4) 訓練参加職員：作業服上衣、ヘルメット、ビブス

## 11 訓練実施要領

- (1) 地震津波避難訓練
- (2) 消防団状況報告訓練
- (3) 災害対策本部設置運営訓練  
保健センターに訓練災害対策本部を設置し、被害状況の把握及び青森県並びに消防庁への報告要領を訓練する。  
ロコキューブを使用し避難所に派遣している報告員からの報告の実状況を青森県総合防災システムに入力する。  
災害対策本部活動では、青森県総合防災システム及びロコキューブ等を最大限に活用する。
- (4) 自衛隊による防災学習会等  
修道小学校児童の避難誘導及び北金ヶ沢総合防災センターアリーナで同校児童に対し防災学習会を実施する。
- (5) 職員安否確認訓練及び町民・職員避難訓練
  - ア 職員安否確認訓練  
ロコキューブによる職員の安否確認訓練を行う。
  - イ 町民・職員避難訓練  
町民は各自主防災組織計画で避難訓練を実施する。
  - ウ 庁議の会及び新採用職員等参加できる全職員により、高台への避難訓練（水平避難）を実施する。また本庁1階の要救助者を誘導し屋上へ避難（垂直避難）させる。
- (6) ホイスト訓練
  - ア 陸自ヘリによるホイスト訓練（要救助者救出訓練）を実施する。
  - イ 要救助者は役場庁舎1階浸水により屋上へ垂直避難した避難者及び長慶平地区で孤立した住民の想定で実施する。
- (7) 炊き出し訓練及び車両展示
  - ア 自衛隊の炊き出し訓練を実施し試食する。  
また食中毒等が発生した場合の責任の所在は町とする。
  - イ 自衛隊及び東北電力ネットワーク株式会社の車両を展示する。
- (8) 防災セミナー  
庁議の会及び職員を対象に避難所設営訓練を実施する。
- (9) 防災訓練実施報告について  
防災訓練の実施報告について、自治会長（自主防災組織）は「防災訓練実施報告書」により報告する。

## 12 庁議の会行動予定

9:00～ 9:10 (10')	地震津波避難訓練 (本庁→岡町防災広場) (徒歩約5分)
9:15～ 9:25 (10')	移動 (岡町防災広場→保健センター) (ワゴン車×2)
9:30～10:00 (30')	災害対策本部設置運営訓練 (保健センター会議室)
10:00～10:10 (10')	移動 (保健センター→役場北側→屋上) (ワゴン車×2)
10:10～10:40 (30')	ホイスト訓練要救助者救出見学
10:40～10:50 (10')	移動 (屋上→役場北側→グラウンド) (ワゴン車×2)
10:50～11:00 (10')	要救助ヘリ降機→陸自車両乗車→保険センター見学
11:00～11:10 (10')	移動 (保健センター→町民体育館) (ワゴン車×2) ※町長は移動せず囲み取材受け→北金ヶ沢総合防災センター
11:10～11:50 (40')	防災セミナー ※町長は修道小児童の炊き出し試食状況及び車両展示見学、 自衛隊及び女性消防団員の激励
11:50～12:00 (10')	移動 (町民体育館→役場北側) (ワゴン車×2) ※町長は炊き出し試食後、帰庁 (12:30頃)

## 13 講評

統監(町長)講評は6月12日(金)「広報ふかうら」に掲載する。

## 14 広報

- (1) 町民に対し、広報ふかうら及び深浦町公式HPで訓練日時を周知する。
- (2) 報道関係機関に対し、取材案内を通知する。
- (3) 防災訓練当日、緊急速報メールを使用し訓練で使用されるサイレンについて注意喚起するとともに、町民へ訓練参加の呼びかけをする。

## 15 安全管理

訓練の危険を予測し、その対策を講じるとともに、現場の責任者等が注意喚起することにより、事故・危険を防止する。

この際、訓練に使用する道路占有許可を受けるとともに、車両の道路運行及び人員の避難行動の際、関連法規等を確実に遵守する。